

やまぶき



《なかよし月間 校長講話 11月13日》

みなさん、おはようございます。秋も深まりました。学校の周りの木々も紅葉し、赤や黄色の葉がとてもきれいですね。

さて、5日から、なかよし月間が始まっています。各クラスで、友達やなかよしについて考えたり、自分のよさや友達のよさについて考えたりしているのではないのでしょうか。今日は、「みんなが幸せに生きられるように」みなさんと一緒に「自分を大切にすること」「まわりの人を大切にすること」について、2冊の本を紹介しながら、考えてみたいと思います。



まず、森絵都さん作「ぼくだけのこと」(偕成社 2013年)という絵本を紹介します。この本の主人公のようたさんは、兄弟で一人だけえくぼがあって、家族で一人だけ蚊に刺されて、なかよしで一人だけ逆立ち歩きができて、クラスで一人だけ芸能人のサインを持ってなくて、学校で一人だけ貧血で倒れて、町で一人だけ隣の家の犬のチャッピーに吠えられない子です。皆さんの中にはようたさんと全く同じですという人はいますか？いないですよ。ようたさんもようたさんのような人は世界に一人だけだろうと思っていました。ところが、なんとインドのヨーターさんも、弟で一人だけえくぼがあって、家族で一人だけ蚊に刺されて、なかよしで一人だけ逆立ち歩きができて、クラスで一人だけ芸能人のサインを持ってなくて、学校で一人だけ貧血で倒れて、町で一人だけ隣の家の犬のチャッピーに吠えられない子でした。すごい。ようたさんと同じです。しかし、インドのヨーターさんはカレーが嫌い。日本のようたさんはカレーが好き。ああ残念。まったく同じではなかったですね。

この地球上に何もかも全く同じという人はいません。一人ひとりに、その人のよさがあります。今お隣にいる友達を見てみてください。自分と同じではないですね。また、よいところばかりの人間はいません。よいところもよくないところもある。それが人間というものです。あなたはあなたのままで、とても素敵なかかけがえのない存在です。友達も先生も、この世にまったく同じ人はいません。かけがえのない、ただ一人の人です。ありのままに自分や友達をみつめ、自分だけのこと、自分のよいところ、友達のよいところをたくさん見つけていってほしいと思います。

そして、それと同時に、みんなが幸せに生きるためには、どうしたらよいか考えていってほしいです。自分のことだけを大切にあまり、周りの人のこと、例えば友達や家族や先生のことを大切にできなかったら、悲しい世の中になってしまいます。想像してみてください。みんながみんな自分のことだけを思い、自分のしたいことだけをして、相手が悲しんだって怒ったって何したってお構いなしに行動したら、どうなってしまうのでしょうか。

これから中川ひろたかさんが書いた「地球に暮らすぼくたちへ」という絵本を読みます。1年生にとっては、少し難しいかもしれませんが、自分を大事にする、そして自分だけでなく周りも大事に生きるとはどういうことか考えて聞いてください。

※「地球に暮らすぼくたちへ」(中川ひろたか作 アリス館 2024年)朗読

なかよし月間中、「なかよしの木」の取り組みがあります。自分や友達のよさを見つけ、友達や先生にしてもらってうれしかったことをぜひたくさん紹介してください。また相手がうれしくなることをしてあげましょう。そのような思いやり、相手を大切に思い尊重することは、みんなが幸せに生きることにつながっていきます。思いやりの姿をたくさん見つけ合っていきたいですね。そして、みんなが自分を大切に、まわりの人を大切に、なかよく暮らせる。みんなが幸せに生きられる。そんな北小を作っていきます。これでお話を終わります。

なかよし月間 11月5日～29日

11月5日から29日まで、「なかよし月間(人権教育月間)」として、各クラスや全校、児童会で、人権教育に取り組んでいます。各クラスでは、道徳や特活の授業を中心に、様々な学習の中で人権にかかわる教育に取り組みました。また児童会の代表委員会が進めてくれた「なかよしの木」の取り組みでは、自分や友達のよさを知ったり、友達にってもらってうれしかったことを考えたりしました。なかよしの木に貼られたカードには「困っているときに〇〇君が助けてくれてうれしかった」「〇〇さんが休み時間に一緒に遊ぼうって言ってくれてうれしかった」等、友達や先生にってもらってうれしかったことがたくさん書かれています。教職員も書いており「避難訓練で高学年と一緒に体育館で遊んでいた1年生を誘導してくれたと聞いてうれしかったです。みんなを無事に避難させてくれてありがとう。」というものもありました。子どもたちは、感謝を言葉にしてもらえて嬉しかったと思います。これからも、子どもたちのよいところやIupした姿を、教職員も率先して言葉にして伝えていきたいです。授業参観日に、道徳の授業や特活の授業を参観していただいたクラスもありました。ご参観ありがとうございました。そのほかにも、6年生が縦割り班の子ども達に大型絵本の読み聞かせをしてくれたり、全校体育や全校音楽で縦割り班でレクレーションをしたりしました。また全校音楽では「しあわせになあれ」という曲の合唱を行いました。様々なところで、なかよくなれる活動や自分や友達のよさを見つけられる活動に取り組んだなかよし月間。これからも子どもたちが温かい気持ちで過ごせるよう、取り組んで参りたいと思います。



参観日の様子



全校体育



6年生の読み聞かせ



全校音楽

<12月の予定>

2日(月) 安全の日 市田柿の日 読書旬間(~13日)	
3日(火) ぐりとぐら 5時間授業 下校15:15	
4日(水) 校内作品展(~13日) 2年手紙教室 5時間授業 下校14:40	
5日(木) 個人懇談会①	懇談会中は3時間授業で給食があります。 13:20下校です。
6日(金) 個人懇談会②	
9日(月) 個人懇談会③	
10日(火) 個人懇談会④	
11日(水) きんもくせい 学校自己評価配布 5時間授業 下校14:40	
16日(月) 学校自己評価締切	
17日(火) 児童会④ NEXUS 来校(6年生と給食)	
18日(水) 市田柿食育6年 NEXUS 来校(5年生と給食)	
19日(木) 支部子ども会②	
20日(金) PTA 役員選出会議	
23日(月) 5時間授業 下校15:15	
24日(火) 5時間授業 下校15:15	
25日(水) きんもくせい 学期末清掃 5時間授業 下校14:40	
26日(木) 2学期終業式 4時間授業 下校14:20	
27日(金) 年末年始休業(~1/7)	

<気をつけましょう! >

インターネット利用に潜む危険

世の中では、オンラインゲームなどでのやりとりをきっかけに、子どもが性犯罪に巻き込まれる被害が相次いでいます。また SNS などに安易に個人情報に記載したために、写真や名前、メールアドレスが知らないところで勝手に使われ、嫌がらせを受ける被害が発生しているそうです。ゲームの中で見ず知らずの人とつながり、自分や友達の氏名や住所などを伝えてしまうことは、大変危険なことです。また見ず知らずの人から送られてきた写真やメッセージを他人に送ることも危険です。実際に被害にあってからでは、取り返しがつきません。ちなみに LINE は利用推奨年齢が12歳以上であり、Discord (ディスコード) は13歳以上の人しか利用できないことになっています。インターネットを安全に利用するために、保護者の方が子どもさんの使用状況をし把握していただきますようお願いいたします。また知らない人とチャットすることのリスクや個人情報を安易に伝えないことの大切さについて、お子さんにぜひお話してください。

11月の北小学校

5日 全校マラソン大会

毎日、朝マラソン等の練習で力を高めてきた子どもたち。当日は、自分の記録を少しでも早くしようと、精一杯の走りを見せてくれました。沿道には園児さんなど、たくさんの皆さんが応援してくださいました。ありがとうございました。



1日 3年「テジとしよ信州」の使い方について学ぶ

「テジとしよ信州」とは県と市町村が協働して提供する電子図書館です。司書の説明を聞いた子どもたちは、さっそくいろいろな本を検索していました。



11日 学校保健委員会

PTAの役員の皆様を中心にご参加いただきました。学校からは、体育主任より「北小の体力の現状と今後の取り組みについて」養護助教諭より「定期健康診断の結果等」について報告いたしました。町保健師の嶋沙織さんからは、子どもたちのヘモグロビンA1cの値が上がってきていることや、その危険性、また値を下げるためにどのようなことができるのかということ等のお話をいただきました。子どもの健康を守るため、これからも学校と保護者の皆様と協力して取り組んでいきたいです。



第74回郡市連合音楽会

6日 5・6年 郡市連合音楽会参加「未来への希望」発表

5年ぶりに開催された郡市連合音楽会に5・6年生が参加しました。歌は150周年の時に作られた「未来への希望」です。今の6年生の言葉が歌詞に使われている思い出深い曲です。飯田文化会館には、たくさんの児童生徒やお客さんがいましたが、5・6年生の子どもたちは、やわらかく美しい声で気持ちを込めて堂々と演奏でき、会場から大きな拍手をもらっていました。この経験は、子どもたちの自信となっていくことでしょう。

15日 参観日

たくさんの皆様にご参観いただきました。ありがとうございました。人権教育を行ったクラスもありました。1年生は「ふわふわ言葉とチクチク言葉」について考えていました。また3年生は「相手に伝わるように話そう」という授業を行いました。人を傷つけるちくちく言葉ではなく、人を温かい気持ちにさせるふわふわ言葉を子どもたちも私たちも使い、相手の立場に立つて話すことを大事にしていきたいです。



15日 給食試食会

参観日にあわせて、1年生の保護者の皆様を対象に行いました。親子で給食を食べた後、高森町給食センターの草場日和先生のお話を聞いていただきました。「高森町や飯田下伊那の郷土料理や地元の食材を多く取り入れていただき、今の子どもたちは幸せだなと感じました。」等たくさんの感想をお寄せいただきました。ありがとうございました。





13日 避難訓練 防災教室

今回の避難訓練は、事前に子どもたちに告知しないで行いました。休み時間に急に非常ベルが鳴り、どきどきした子もいたようですが、しっかりと放送を聞き、火元に近づかないように経路を考えて校庭に避難することができました。その後、全校で煙体験をしました。姿勢を低くし、煙を吸わないように逃げる体験をしました。さらに消防署の皆様を講師に、低学年は「防災かるた」、中学年は「応急処置」、高学年は「DIG」の学習をしました。DIGとは「地図等に参加者自身が書き込みをすることで、自分の地域等に潜む災害の危険性を見える化し、こうならないためにはどうすればよいかをみんなで考える防災訓練」だそうです。どの講座も、子どもたちが自ら体験し、楽しみながらどうすればよいかを学んでいました。



14日 6年 ホタル太鼓の歴史を学ぶ

ホタル管理委員会の橋都委員長様にお越しいただき、ホタル太鼓の歴史について教えていただきました。今まで演奏してきたホタル太鼓の歴史を改めて知った6年生。興味はつきないようでした。

21日 6年 壬生町長さんとの懇談

6年生が総合的な学習の時間に行っている「ほたる太鼓」の学習にかかわって、壬生町長様と懇談をしました。「みらい懇談会」で学習したことを発表する際、どのような方法があるか等について、たくさんアイデアやアドバイスをいただきました。アドバイスをもとに学習を進めている6年生です。



22日 2年 乗り物遠足

飯田市かぎこし子どもの森公園と飯田動物園に電車に乗って行ってきました。電車では車掌さんに行き先を伝えられたり、自分たちで切符を買ったりできました。公園でも楽しく遊べました。様々なことが経験でき、1upも2upも成長できた子どもたちでした。

25日～29日 給食週間

給食や食への知識を深め、マナー見直したり、給食を作ってください給食センターの皆さんに感謝の気持ちを持ち、食べ物を大切にすることを育んだりすることを願って活動を行っています。25日には北小のリクエストメニューが提供されました。また給食が届くまでに携わってくれている皆さんへのインタビュー動画も視聴しています。食べることは、子どもたちにとって一生関わることでありますので、大事に学んでいきたいです。



<非違行為防止研修に取り組んでいます>

高森北小学校では、月に1回から2回ある職員会議の中で、非違行為防止研修を行っています。今までに、個人情報保護、セクハラ・わいせつ行為の禁止、体罰の禁止、著作権侵害の禁止、交通法規遵守等について研修を行ってきています。担当職員が話題を提起し、小グループでの話し合い、演習等を通して、研修内容が自分事として考えられるように取り組んでいます。これからも、安心・安全な学校を目指し、研修に取り組んで参ります。

<相談窓口>

何か困ったときには、担任以外でも、校長・教頭・養護助教諭・専科等、いつでもどの職員でも相談に乗れるよう体制を作っております。相談窓口は校長室、職員室、保健室です。何かございましたら、お気軽にご相談ください。